令和元年８月２０日（火）

ワーキングチーム　レクリエーション業務　調整報告

報告者　：　松岡　万美子

会議開催

第1回　6月27日（木）13：00～15：00

第2回　7月25日（木）13：00～15：00

第3回　8月20日（火）13：00～15：00

1. 業務の見直し

基本の視点）　ご利用者の立場に立って考える

理想形

『私がレクに参加するとしたら、こんなレクだったらいいのになぁ』

・自由に好きなことが出来る

・興味あること、得意なことで活躍できる

・季節感を味わえる。外出など新鮮な気持ちが味わえる

現実

・「自由」に過ごしてもらいたいが「放任」できない

・ご本人の思い通りにして、運動しなければADLの低下につながってしまう

知らず知らず

職員主体のサービスになっている？

1. レクとは？

レクは集団レクのイメージがある。

では、集団レク以外のレクって？

（一部を掲載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 園芸 | おはじき | お茶の葉入れ |
| 花水やり | カード（文字合わせ） | 洗濯たたみ |
| あやとり | お弁当箱拭き | コロコロクリーナー |

**全101項目**

**コロコロクリーナーの作業もレク？**

「ご利用者は人の役に立つことを喜んでされている」と職員の声。

**≪人間の究極の幸せ≫**

1. **愛されること**
2. **褒められること**
3. **人の役に立つこと**
4. **人に必要とされること**

　　　　　　　　人の役に立つことをして幸せを感じるコロコロクリーナーはレクじゃないかな？！

　　　　　　　　　　そう考えると様々なレクがある！

　　　　　「私、集団レクするのが苦手です・・・」

偏り

　　　　　得意とするA職員のみが集団レクを実施。

　　　　　B職員・C職員はいつも他の業務。

≪打開策≫

・ふれあい講師の活用

ボランティアの活用

・インターネット上のレク紹介サイト利用　等

マンネリ化

３．サービスの基本

入浴・食事・送迎以外の時間はレクに相当する時間なのに、

ご利用者はその時間の過ごし方を自由に選択できて、自己決定できているのかな？

現実・・・

個々のニーズにお応えできているのだろうか？



そもそもご利用者の思いや意向を尋ねた事はほとんどなく、

そのような視点に立ったサービス計画書になっていないのでは？

1. 今後のサービス、日課の再構築



現場職員はご利用者の気持ち・思いを傾聴し、

できるだけ個人のご希望に沿ったサービスを実施！

現場職員

ご家族やケアマネにご本人の気持ちや思いをその都度お伝えし、ご本人が満足されるサービスを目指します！！



ケアマネ

ご家族

【例】　施設のスケジュール

（前）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（後）

1. 8：30　　　迎え
2. 9：30　　　朝のドリンク
3. 9：45　　　朝の会

施設のスケジュールにご利用者が合わせるのではなく、施設がご利用者に合わせていくことにより、選ばれる施設を目指します！！

1. 10：00　　AM入浴

　　　　　　　　 集団レク（風船バレー）

1. 11：30　 手洗い等、食事の準備
2. ・
3. ・
4. ・
5. 考察

＜自立支援研修資料抜粋＞

|  |
| --- |
| 良い福祉サービスとは？・実は「質の評価」が難しい1. 良いサービスとは何か指標や根拠が定まっていない

目標は「状態改善」「自立支援」だが・・・1. ご利用者ニーズ＝サービスの必要性だが、

ご利用者の「要求」＝「ニーズ」とは限らない。1. 一人ひとりの状態像に応じた対応（個別性）と、

施設・事業者による創意工夫（多様性）が求められる。**サービスを提供する仕組みや改善に向けた****取組のプロセスが機能しているかが評価** |

1. 会議を終えたメンバーの感想

「今後、この人にはこれが合っているのかな？と、色々なレクをやってみようと思う」

「朝のミーティングや施設長に相談して、周りを巻き込んでしてみたい」

「今日は何しましょう？とご利用者にお聞きするようになって、色々なご利用者がおられるん

だなぁと改めて思った」

「ご利用者のことを考える会議、素晴らしいなと思った」

「他の施設の職員と会い、意見を聞くことができて大変貴重な時間だった」

「他の施設の業務を学べる場になり、ご利用者に対する気持ちを学ぶこともできた」

「ご利用者にしたいことをお聞きすると、ダラダラ過ごしたいという方がおられ、その日は

おしゃべりのみで終わったが、ご利用者に合わせたこんな日課もいいなぁと思えた。これ

しましょう、あれしましょうというのでなくてもいいのかと思えた」

レクワーキングチームメンバー

|  |  |
| --- | --- |
| 部署 | 職員氏名 |
| ひなたぼっこ | 松下　久美子 |
| おくらべ | 高橋　浩江 |
| ひばり | 松岡　万美子 |
| 宅老所えんや | 山本　早苗 |
| 宅老所ふらっと | 石原　京子 |
| かしのき園 | 中島　千寿 |
| 本部（スタッフ） | 山田　覚 |
| 本部（スタッフ） | 池野　信博 |
| 本部（スタッフ） | 須磨　正彦 |